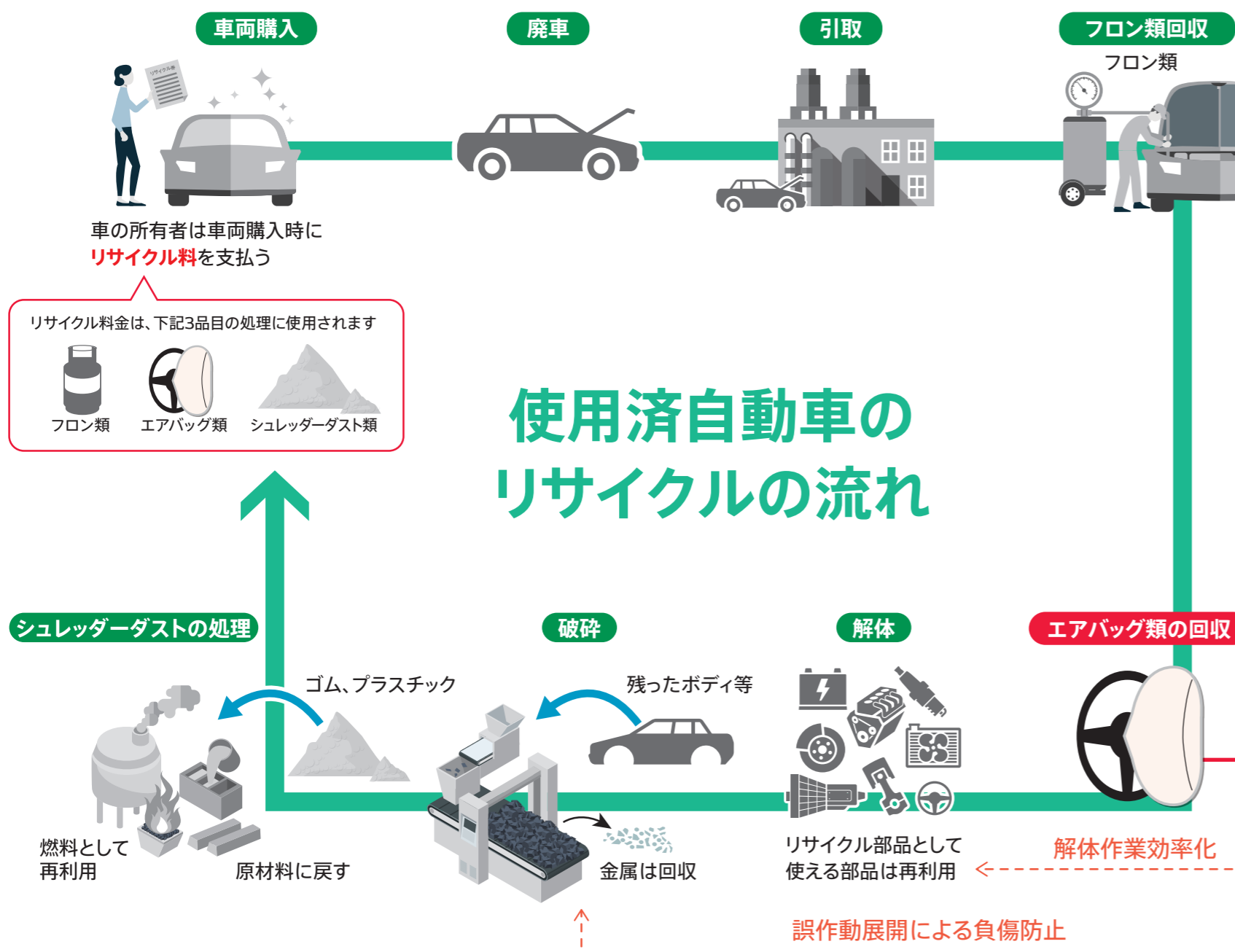


エアバッグ一括作動処理ツール

03 使用済自動車リサイクルへの取り組み

2005年1月より施行された自動車リサイクル法により、自動車に搭載されたSRSエアバッグ類は適正処理が義務化されています。デンソーのSRSエアバッグ一括作動処理ツールにより、より安全で作業負担が少なく無害化処理を行うことができます。

※国内販売車は、1998年以降の新型車から日本自動車工業会の定める一括車上作動処理の機能を有しています



エアバッグを安全に効率よく適正処理するための「SRSエアバッグ一括作動処理ツール」を開発・提供しています。



JAMA※方式
※Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

車両に装備されているすべてのエアバッグ類を、基本的に1回の操作で車上作動処理することができる専用ツールです。

<特徴>

1. 各車共通のECU搭載専用接続コネクタを使用するので、メーカー別対応は不要。
2. 使用電源は解体車から取外した廃バッテリーを活用(2個直列使用)。ツールにバッテリーチェック機能を搭載し、バッテリー選択/取替も容易。
3. 簡単な手順操作で無害化適正処理の作業時間を短縮。

基本的なエアバッグ回収(取外回収)



車載エアバッグの数が多く、部品に埋め込み装着のため、取外しの作業負担が高く、危険性を伴う。また、取外し漏れも起こりやすく、破碎工程で破裂・負傷事故の恐れがある。

エアバッグ一括作動処理ツールなら...



取外し作業から解放され、展開作動の確認のみで済み、破碎工程での事故も防止。効率的かつ安全に作業できます。

※最終的な無害化処理の責任を負う自動車メーカーと作動処理委託契約の締結が必要

お問い合わせはこちら⇒
(一社)自動車再資源化協力機構



フロン類・エアバッグ類回収作業の効率化により、自動車購入時のリサイクル料金負担軽減を図ります。